

学習指導要領		都立大崎高校 学カスタンダード
<p>(1) 現代の政治</p> <p>現代の政治</p> <p>ア 民主政治の基本原則と日本国憲法</p> <p>日本国憲法における基本的人権の尊重、国民主権、天皇の地位と役割、国会、内閣、裁判所などの政治機構を概観させるとともに、政治と法の意義と機能、基本的人権の保障と法の支配、権利と義務の関係、議会制民主主義、地方自治などについて理解させ、民主政治の本質や現代政治の特質について把握させ、政党政治や選挙などに着目して、望ましい政治の在り方及び主権者としての政治参加の在り方について考察させる。</p> <p>イ 現代の国際政治</p> <p>国際社会の変遷、人権、国家主権、領土などに関する国際法の意義、国際連合をはじめとする国際機構の役割、我が国の安全保障と防衛及び国際貢献について理解させ、国際政治の特質や国際紛争の諸要因について把握させ、国際平和と人類の福祉に寄与する日本の役割について考察させる。</p>	<p>現代の日本の政治及び国際政治の動向について、政治の時事的諸問題を取り上げ、関心を高めさせ、政治についての基本的な見方や考え方を身に付けさせる。</p> <p>基本的な理解を重視し、アクティブラーニングを通じて、政治に関して主体的な判断力や態度を養う。</p> <p>日本国憲法制定の過程を知り、民主政治発達の成果が取り入れられている歴史的意義、立憲主義の精神について、深く理解させる。また、日本国憲法に定める基本的人権の保障の意義について理解も深めさせる。</p> <p>現代の政治の仕組みを理解し、主権者としての政治参加の意義を理解させる。</p> <p>民主社会における政治参加の重要性について理解し、新聞やニュースなどを通じて、現状の政治の動きについて関心を深めさせる。</p> <p>また、グループワークや映像教材等を通じて、政治の諸課題について、様々な視点を考察させる。</p> <p>国際紛争、難民・貧困問題など現代における国際政治に諸課題の知識・理解を深め、その解決に向けた問題点を考察させる。</p> <p>国際連合の目的、平和と安全を維持する組織構成や取り組みを理解させるとともに、NGOの存在やボランティア活動など等の国際的諸活動に意味についても理解を深めさせる。</p> <p>また、グループワークや映像教材等を通じて、国際的な政治の諸課題について、考察させる。</p>	
<p>(2) 現代の経済</p> <p>現代の経済</p> <p>現代の日本経済及び世界経済の動向について関心を高め、日本経済のグローバル化をはじめとする経済生活の変化、現代経済の仕組みや機能について理解させるとともに、その特質を把握させ、経済についての基本的な見方や考え方を身に付けさせる。</p>	<p>現代の日本経済及び世界経済の動向について、経済の時事的諸問題に取り上げ関心を高めさせ、経済についての基本的な見方や考え方を身に付けさせる。基本的な理解を重視し、アクティブラーニングを通じて、現代を豊かに生きる主体的な判断力や態度を養う。</p>	

学習指導要領	都立大崎高校 学カスタンダード
<p>ア 現代経済の仕組みと特質 経済活動の意義、国内経済における家計、企業、政府の役割、市場経済の機能と限界、物価の動き、経済成長と景気変動、財政の仕組みと働き及び租税の意義と役割、金融の仕組みと働きについて理解させ、現代経済の特質について把握させ、経済活動の在り方と福祉の向上との関連を考察させる。</p> <p>イ 国民経済と国際経済 貿易の意義、為替相場や国際収支の仕組み、国際協調の必要性や国際経済機関の役割について理解させ、グローバル化が進む国際経済の特質について把握させ、国際経済における日本の役割について考察させる。</p> <p>政治や経済などに関する基本的な理解を踏まえ、持続可能な社会の形成が求められる現代社会の諸課題を探究する活動を通して、望ましい解決の在り方について考察を深めさせる。</p>	<p>経済活動について、身近な事例から考え、経済の活動やしくみについて理解させる。経済主体のそれぞれの活動とその役割に関して理解させる。</p> <p>国民所得と経済成長、市場原理を理解させる。金融のしくみを理解し、近年の経済政策などについて理解、考察させる。また、租税と財政の課題に関して、社会保障制度や労働問題とも関連させながら、身近な問題や教養として理解させる。</p> <p>貿易の動向をふまえ、貿易の意義や外国為替市場を理解させ、国際社会の中での日本の立場や役割について考察させる。</p> <p>地域経済統合の目的やグローバル化する世界経済の現状を理解し、国際経済に与える影響や課題について考察を深めさせる。</p> <p>政治や経済などに関する基本的な理解を踏まえ、現代社会の諸課題を探究するために、基本的な理解を重視し、アクティブラーニングを通じて、望ましい解決の在り方について考察を深めさせる。</p>
<p>(3) 現代社会の諸課題</p> <p>ア 現代日本の政治や経済の諸課題 少子高齢社会と社会保障、地域社会の変貌と住民生活、雇用と労働を巡る問題、産業構造の変化と中小企業、農業と食料問題などについて、政治と経済とを関連させて探究させる。</p> <p>イ 国際社会の政治や経済の諸課題 地球環境と資源・エネルギー問題、国際経済格差の是正と国際協力、人種・民族問題と地域紛争、国際社会における日本の立場と役割などについて、政治と経済とを関連させて探究させる。</p>	<p>国際社会における貧困や格差について理解するとともに、日本の国際社会で果たすべき役割や NGO や国際的なボランティア活動について理解を深めさせる。</p> <p>また、グループワークや映像教材等を通じて、政治や経済の諸課題について、考察させる。</p> <p>食料問題や資源・エネルギー問題、差別や人種・民族問題など、現代社会の諸課題を主体的に探究させるために、グループワークや映像教材等を通じて、政治・経済の諸課題について、考察させる。</p>

